

石川県精育園の令和6年度管理状況

様式 1

施設所管課	健康福祉部障害保健福祉課
施設管理者	(社福) 徳充会
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
中期経営目標 (R5～R9)	利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は90%以上を目指します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・利 用 促進	<ul style="list-style-type: none"> ◆日中活動 <ul style="list-style-type: none"> ・能登半島地震を受けて、利用者は他施設に一時避難していたが、過ごしやすい環境を整えるために頻繁に部屋替えを行ったり、居室の数を増やしたりした。 ・全体的に体重増加傾向となつたため、活動量増加を目指し、散歩や体操を実施した。 ◆生活支援 <ul style="list-style-type: none"> ・意思決定支援として、本人参加型モニタリング会議を実施し、自分の意思を伝える場を設けるとともに、利用者と職員間で同じ目標に向けて意思の統一を図った。 ◆行事 <ul style="list-style-type: none"> ・4月からはドライブ外出を再開し、花見や施設周辺を散策した。 ・夏祭り、花火大会等の行事や、家族の慰問を行うなど、多くの交流を行つた。 ◆医療面 <ul style="list-style-type: none"> ・定期通院や、必要に応じて電話で看護師へ連絡・相談・指示を仰いだ。 ・食事拒否や体調不良により食事が摂取できない方に関しては、栄養士・看護師に相談し、栄養補助食品などを提供した。 ◆通所 <ul style="list-style-type: none"> ・地震後、令和6年3月18日より一時的に場所を変えてサービスを再開し、障害特性に合わせて環境を調整した。また、震災前の支援（個別活動、入浴等）を活動場所に合わせて実施できるよう工夫した。
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの更新（月1回以上） ・奥能登地域の障害者相談支援事業所への情報の提供（相談支援キャララ） ・市町、病院に入所の空き情報を提供

(2) 令和7年度における取組内容の見直し等

実施内容
・①高齢者、②外作業、③作品作り、④個別支援に特化した班活動を取り入れ、個々の個性、年齢に合わせた支援を行う。
・就労意欲のある利用者に対しては、就労継続支援B型事業所やグループホームの利用に向けた体験の実施や園内模擬体験等の意思決定支援を行う。
・家族支援として随時相談対応、面談等を行う。

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	R1～R3年度 (基準値)	R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基準値比	R9年度 (目標値)
(1) 利用者数（人）	—	—	—	—	—	—	—
(2) 貸館稼働率(%)	—	—	—	—	—	—	—
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	98.8	96.2	—	91.7	—	-7.10ポイント	95.0
施設の維持管理(%)	93.9	88.9	—	90.0	—	-3.90ポイント	95.0

※基準値は中期経営目標における基準値

※R5年度は令和6年度能登半島地震により、利用者アンケートの実施なし

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	—	—
貸館稼働率	—	—

<利用者アンケート結果（令和7年1月実施 有効回答数12件）>

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	66.7%	25.0%	0%	8.3%
施設の維持管理(%)	40.0%	50.0%	10%	0%

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	
(2) 設備保守点検	電気設備点検 奇数月に実施 消防設備点検、令和7年1月に実施
(3) 植栽維持管理	
(4) 警備	不審者対応訓練 年1回
(5) 小規模修繕	応急対応建築工事

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・総合防火訓練（通報訓練）の実施：年1回 ・地震想定訓練の実施：年1回 ・不審者対応訓練の実施：年1回 ・感染症研修会：年2回 ・感染症対策会議：年4回
(2) 個人情報の管理状況	基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、適切に管理している。

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
合計	0	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
自立支援給付費等	169,564		
合 計	169,564	0	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	40,657	人件費	183,778
利用料収入	161,562	光熱水費	5,361
その他	8,002	修繕費	1,879
		その他	28,053
合 計 ①	210,221	合 計 ②	219,071
収支差額 ①-②	-8,850		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応

8 その他報告事項など

特になし

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	A	<ul style="list-style-type: none">能登半島地震の影響で環境の変化などはあったものの、居住環境の調整、イベントの開催、運動の促進等を通して利用者満足度の向上に努めた本人参加型モニタリング会議を実施し、利用者が自分の思いを伝える場を設けることで、意思決定支援も十分に行っている職員間で個人面談、支援ミーティングを頻繁に実施し、情報共有を行うことでより良い支援の提供を行っている
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none">設備保守点検、警備等が事業計画どおり適切に実施されている不具合が生じた機器等の補修・修繕を迅速に行っており、利用者に与える影響を最小限にしている
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none">職員配置や職員研修、個人情報の管理について、事業計画どおり適切に実施されている地震想定訓練、不審者対応訓練を実施するなど、安全管理に努めている感染症対策として、ガウンテクニック研修や施設内設備の定期的な消毒を実施している。また、インフルエンザワクチン予防接種、コロナワクチン予防接種を行うなどクラスターへの対策にも取り組んでいる
総合評価	A	施設の設置目的にあった管理運営がなされており、利用者の声を運営に生かすなど、利便性の向上に積極的に取り組んでいる

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項

特になし